



Q. 尿路結石症に対する最近の治療は何でしょうか？

回答：市立貝塚病院

泌尿器科部長

杉本 公一 医師



A. 日本では上部尿路結石（腎結石、尿管結石）は増加の一途を辿っておりです。原因は食事や生活様式の欧米化が要因の1つであり、メ

タボリックシンドロームの患者さんに尿路結石症が多いとも報告されております。

数十年前

前より当

院泌尿器

尿路結石症の治療について

した患者さんは結石性腎盂腎炎、水腎症（尿路通過障害）などのリスクを伴って患者さんに不利益をもたらす可能性があります。このような時は結石除去の治療が必要となってきます。

従来、当院では体外

さらに手術機材の進歩に伴い、経皮的手術（皮膚を通して結石を除去）と経尿道的手術を併用した低侵襲な手術も積極的に取り組んでおります。

尿路結石症に対して予防医学から低侵襲治療まで患者さんに優しい医療を提供できるよう

努めて参ります。心配な症状があれば、ご相談にお越しください。

科では、生活習慣病と尿路結石症をテーマとした予防医学を積極的に取り組んでおります。しかしながら予防医学を行っているにも関わらず、残念なことに尿路結石症を罹患することがあります。

から衝撃波をあてる治療を積極的に行っていましたが、治療効果が不十分なケースもあるため、治療効果を予測しながら経尿道的手術（尿道からカメラを入れ結石を除去）を勧めさせていただく事が近年では増えてきています。

問 市立貝塚病院

（貝塚市堀3-10-20）

TEL 072-422-5

8065

http://www.hosp.

kaizuka.osaka.jp/

上部尿路結石を罹患

では増えてきています。